

令和5年第4回定例会一般質問通告事項

<p>9 月 6 日</p>	<p>檀上政樹議員（市民連合）</p>	<p>質問方式：一括質問方式</p>
	<p>1 地産地消のさらなる推進を</p> <p>(1) 市は、近年の気候変動による異常気象やその他の影響により将来いつ訪れるかもわからない食糧難に備え、市独自で食料自給率を上げ、学校給食を中心にこども園や病院、飲食店などで地産地消をさらに推進すべきだと考えますが、いかがお考えでしょうか</p> <p>(2) 有機農業は一朝一夕にはいかないとしても、持続可能な生産へ向けて減農薬栽培は可能だと思いますが、これについて何か取り組んでいることはありますか。なければ今後取り組む考えはありますか</p> <p>2 農業振興費への予算増額を</p> <p>(1) 市がこれから一次産業に本気で力を入れるのであれば、就農人口増や耕作地増加などのソフト面にもっと予算を充てるべきである。次年度の予算編成においてソフト面の充実に向け、移住政策も兼ねて地域おこし協力隊員の農山村地域での募集増員やU・I・Jターン者、定年帰農者の終焉支援などソフト面での農業振興費の増額の考えはありますか</p>	